

外国政治史 I

科目ナンバリング POL-105

【V】 選択 2単位

田中 俊光

1. 授業の概要(ねらい)

この講義では、朝鮮半島における政治史、さらには朝鮮半島と東アジア諸国との外交史・国際関係史を学修する。朝鮮半島の歴代王朝の政治は、単に国内政治の問題だけでなく、陸続きの中国大陆の漢民族や北方民族の国との関係、さらには海を隔てた日本との関係のなかで展開したものが少なくない。たとえば、中国の歴代王朝のうち、高圧外交を示した王朝には、結果的に君臣関係を結んだとしても完全に心服しない政治姿勢が示されたし、日本とは古くから関係があり、多くの人的往来があったが、両国は古代以降、異なる政治のしくみと権力構造をもち、中国を中心とする華夷秩序への意識も同じでなかったため、さまざまな政治上の疑念や軋轢が生まれ、近代における日本による朝鮮統治による蔑視と怨恨は、今でもわだかまりとして根強く残っている。日韓で歴史観をめぐる議論が噴出すると、韓国の政治家が日本に対して「正しい」歴史認識を共有するよう要求する場面がしばしばメディアで報じられる。しかし、何が正しく、正しくない(歪曲)のか、また、韓国が共有するよう要求する「正しい」歴史認識とはどんなものなのか、日本人が知ることができれば議論すらできない。問題の実践的な解決に向けて、朝鮮半島の政治・外交の歴史、特に韓国(および北朝鮮)の学界における歴史認識を理解する必要があるだろう。前期は、先史時代から17世紀初めの朝鮮時代中期までに関する政治史・外交史を取り上げる。

2. 授業の到達目標

朝鮮半島の政治・外交について、歴史的背景から理解し説明できる。
朝鮮半島の政治・外交史を通じて、史観の違いによって歴史的事実に対する意義付けが異なり得ることを理解できる。

3. 成績評価の方法および基準

授業への取り組み(30%)および期末試験(70%)で評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

特定のテキストは使用しない。毎回授業のレジュメを配布する。

参考文献

李成市ほか編 《世界歴史大系》朝鮮史1 先史～朝鮮王朝 山川出版社

吉野誠 東アジア史のなかの日本と朝鮮: 古代から近代まで 明石書店

田中俊明編 朝鮮の歴史: 先史から現代 昭和堂

韓永愚(吉田光男訳) 韓国社会の歴史 明石書店

その他、講義の中で適宜紹介する。

5. 準備学修の内容

授業は、配布するプリントに従って進めていくので、それまでに配布したプリントを読んで復習しておくこと。
次回の授業で使用するプリントを事前に配布するので、プリントの括弧内に入るキーワードを授業前に自分で調べて書き入れること。
参考書として指示した文献の関連部分をあらかじめ読むこと。

6. その他履修上の注意事項

興味関心を持って授業に臨むこと。

7. 授業内容

- 【第1回】 《オンライン授業》
ガイダンス
朝鮮半島の地理的環境／政治体制の変遷の概略
先史時代
旧石器時代／新石器時代／無文土器時代
- 【第2回】 古代国家形成期
古朝鮮と漢四郡
漢四郡の周辺部族
- 【第3回】 三国時代(1)―4～5世紀の政治・外交(1)
中国大陆…「北強南弱」での国家形成
朝鮮半島…それぞれ異なる運営方法の「部」体制から中央主権的貴族国家への動き
日本列島…古墳時代
『日本書紀』神功皇后摂政紀の信憑性と七支刀の来歴をめぐる理解
- 【第4回】 三国時代(2)―4～5世紀の政治・外交(2)
冊封とは
広開土王陵碑文に書かれた倭軍についての解釈
『宋書』倭国伝における倭の爵号をめぐる理解
- 【第5回】 三国時代(3)―6～7世紀前半の政治・外交
中国大陆…南北朝の並立から隋・唐による統一支配
朝鮮半島…中央集権化を達成できずに消滅した加耶諸国と、達成した高句麗・百濟・新羅による角逐
日本列島…古墳時代
栄山江流域に分布する前方後円墳についての理解
- 【第6回】 統一新羅時代―7世紀後半～9世紀の政治・外交
中国大陆…唐による中国大陆支配の衰退
朝鮮半島…王権中心か? 多数の貴族中心か? 国家運営の方向性をめぐる内部対立から専制王権国家へ
日本列島…飛鳥時代～平安初期
渤海とは

- 【第7回】 高麗前期(1)―10世紀～12世紀前半の対外関係
唐帝国の崩壊から五代十国の分裂状態
契丹の台頭と遼の建国、高麗への侵攻
五代十国の分裂から宋帝国の誕生
遼の勢力拡大と周辺諸国への侵略
女真の台頭と金の建国、遼の滅亡
外交に消極的な平安時代の日本
- 【第8回】 高麗前期(2)―10世紀～12世紀前半の国内政治
新羅から高麗への王朝交替
高麗の官制整備と兩班制
兩班貴族官僚と門閥家門の成長
門閥貴族政治での利権対立と反乱
- 【第9回】 高麗中期―12世紀後半～13世紀半ばの政治・外交
中国大陸…南北の分裂からモンゴルによる統一
朝鮮半島…武臣政權の登場とモンゴル侵略による崩壊
日本列島…院政が続く朝廷と鎌倉幕府の成立
高麗と日本ではほぼ同時期に武臣・武家政權が誕生した理由は何か？
- 【第10回】 高麗後期―13世紀後半～14世紀の政治・外交
中国大陸…元の中国大陸統一と、漢族王朝「明」の誕生
朝鮮半島…反モンゴル運動の鎮圧から事元期を経て高麗王朝滅亡へ
- 【第11回】 朝鮮初期(1)―14世紀末～15世紀中葉の政治
朝鮮の建国と王朝支配体制の確立
朝鮮初期の対外関係と倭寇
- 【第12回】 朝鮮初期(2)―14世紀後半～15世紀中葉の政治
中央集権的国家体制の整備
- 【第13回】 朝鮮中期(1)―15世紀後半～17世紀初めの政治
土禍と党争
日本・女真の侵略
- 【第14回】 朝鮮中期(2)―15世紀後半～17世紀初めの外交
中世日朝関係の時代区分
偽使をめぐる議論
- 【第15回】 まとめ